

MINIMA V2H

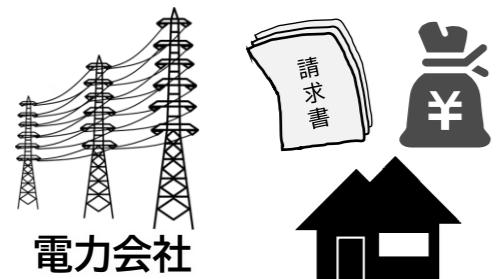
- ・今とこれからのかくらし
- ・エネルギー・ライフ
- ・エコノミー・ライフ

高くなる電気代、EV購入、増える自然災害、これからのくらしを考えて。

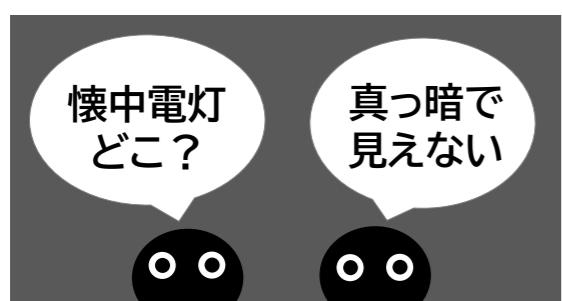


いま

電気は買うのがあたりまえ



停電時は真っ暗

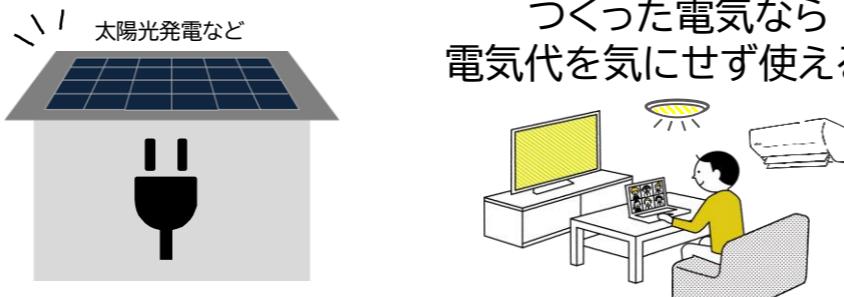


ガソリンスタンドで給油

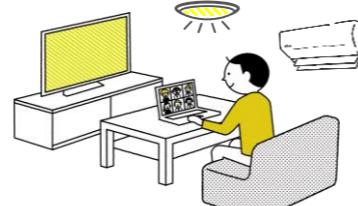


これからくらし

自宅で発電



つくった電気なら
電気代を気にせず使える！



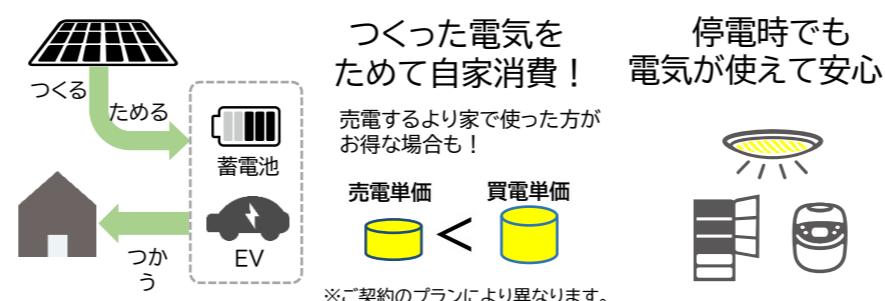
自宅で充電



充電スポットまで
行く手間が省けて快適！



自宅でつくった電気をためる・つかう



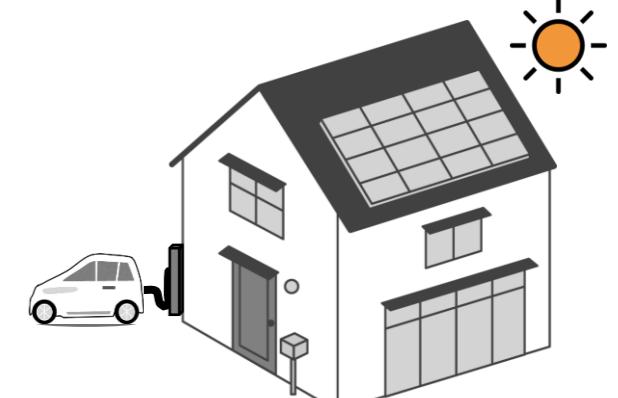
つくった電気を
ためて自家消費！ 停電時でも
電気が使えて安心！

売電単価 < 買電単価

※ご契約のプランにより異なります。

かじこく

エネルギーの自給
つくった電気を自宅で使う



電気代削減 ★★★★★

環境貢献 ★★★★★

レジリエンス性 ★★★★★



家がかっこいエネルギーライフをサポート



お施主様の希望をかなえる	
発電設備	Yes
・太陽光発電の導入を考えている	Yes
・太陽光でつくった電気を自家消費したい	Yes
・停電時の備えを万全にしたい	Yes
自動車	Yes
・EV購入を検討中(もしくは購入済)	Yes
・昼間は家にあることが多い	Yes

このプランでできること

- ・EVへの充電がEV充電用コンセントに比べて短時間でできます。
- ・太陽光発電により電気代を大きく削減することができます。
- ・太陽光で発電しない雨天時や夜間および停電時も蓄電池・EVにためた電気を使えます。

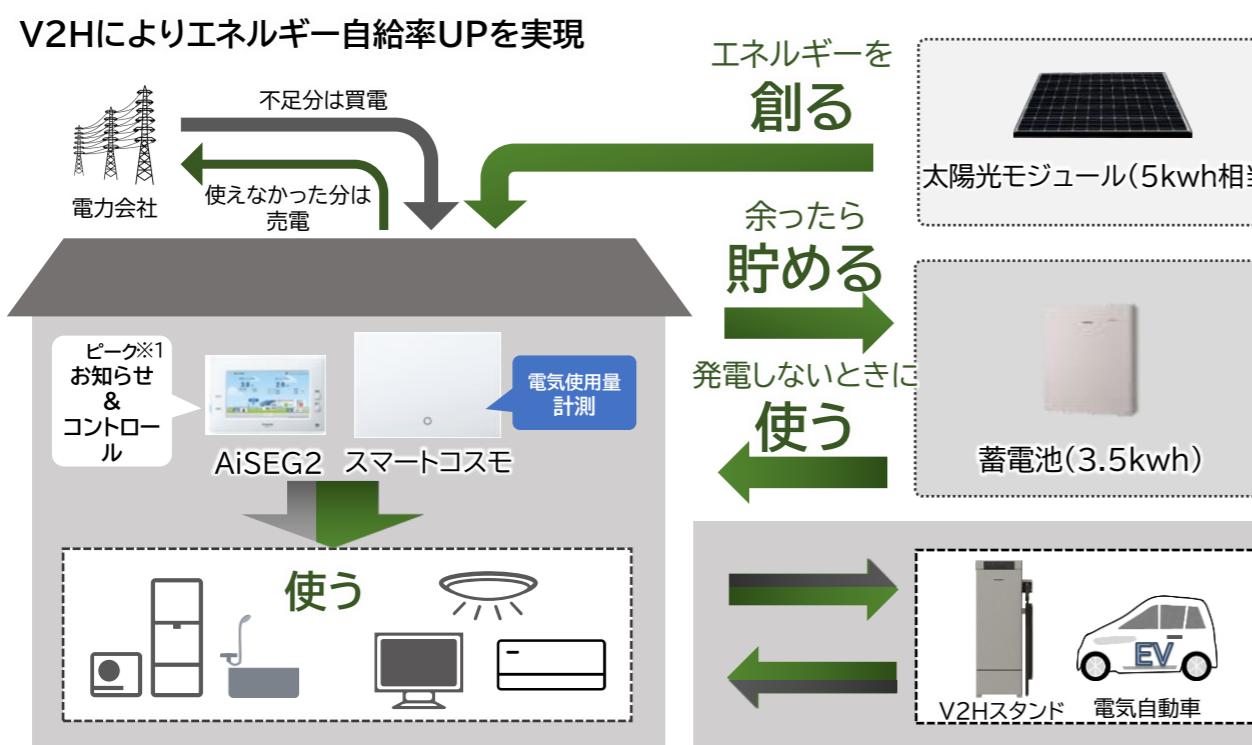
ご注意点

- ✓ 蓄電池は、もしもの停電に備えて、平常時に100%の放電はできません。
- ✓ 充分な主幹容量を準備しないとEVへの6kW充電は行えません。

商品構成イメージ

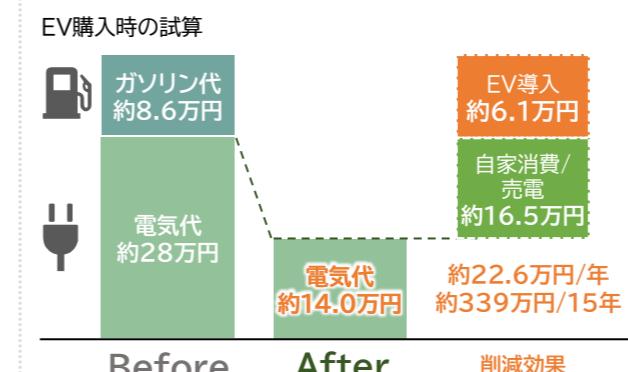


エネルギーの使い方イメージ



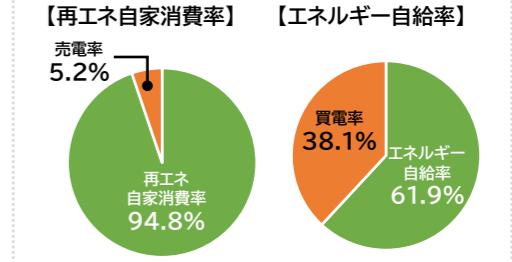
電気代/再エネ自家消費率とエネルギー自給率/停電時に使える機器

【ガソリン代/電気代】(年間)

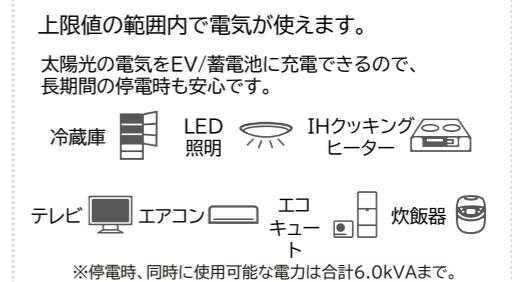


【試算条件】
※ 太陽光搭載容量5kW、蓄電池容量3.5kWh、EV搭載蓄電池容量:40kWh、エコキュートあり として算出
※ 電気使用量:8,047kWh(オール電化住宅)
※ 発電量:5,250kWh
※ EV走行距離:5,200km(休日利用。平日の日中は自宅駐車を想定)
※ 電気料金:東京電力スマートライフ(2022年10月の再エネ賦課金/燃料調整費を加算)
※ ガソリン代:164.7円/L(2022年10月の全国平均)
※ EV車の待機電力は含まれておりません。

【再エネ自家消費率とエネルギー自給率】



【停電時に使える機器】



家がかっこいいエコノミーライフをサポート

日々の支払削減も?!

オール電化住宅
(太陽光なし)



住宅ローン3000万円

オール電化住宅
太陽光3.6 kW



住宅ローン3000万円
+太陽光130万円

オール電化住宅
太陽光3.6 kW + 蓄電池3.5 kWh



住宅ローン 3000万円
+太陽光蓄電池245万円

電気代 19,802円

住宅
ローン 84,685円

合計104,487円/月

11,585円

88,355円

合計99,940円/月

9,796円

91,601円

合計101,397円/月

ローン+電気代で考えると、
太陽光・蓄電池を付けたほうが金額が安くなる

※ローン計算は借入期間35年・ボーナス返済率0円・借入金利1.0%と仮定。太陽光システム搭載価格・蓄電池システム搭載価格は参考価格として入力。太陽光・蓄電池設置による光熱費削減効果は、パナソニック光熱費試算ツール「エネピタ」にて実施。太陽光・蓄電池設置による売電収入および設備メンテナンス費は考慮せず。試算結果はあくまで参考値であるため、その効果を保証するものではありません。